

現在当院外科では2名体制での加療を行っている。

また、週3日の体制での外来診療を行っている。

年間手術症例は全身麻酔が46例、腰椎麻酔が14例、局所麻酔9例であり、前年度より全身麻酔3例、腰椎麻酔12例、局所麻酔13例減少している。

内訳では悪性腫瘍手術が胃癌6例、大腸癌10例、乳癌5例で合計21例であった。

ヘルニア根治術が14例と例年に比べ少ない症例数であった。

その他腹腔鏡下虫垂切除術が3例、胆嚢摘除術が1例、腹腔鏡下胆嚢摘除術が16例であり、腹腔鏡下手術は良性疾患、悪性疾患合わせ28例であった。腹腔鏡下の手術症例数は年々増加の傾向にある。

手術以外にも悪性疾患の化学療法を内服あるいはC Vポ-

ート挿入の上での点滴を主に外来で行っている。一部症例では入院での化学療法も行っている。

2018年度より特に訪問診療にも力を入れており、三角、大矢野地区での訪問診療を近隣の訪問看護ステーションと協力しながら行っている。

また、外科疾患に限らず循環器内科、脳神経外科、整形外科の疾患について他院からのリハビリ目的の転院症例や、救急外来からの入院症例等について診療科を越えた入院治療に協力しており、神経内科や呼吸器科等の済生会熊本病院からの応援診療科と協力しながら、入院診療を行っている。

三角および大矢野地区については悪性疾患の在宅緩和療法の方を中心に少ない患者数ではあるが訪問診療に取り組んでいる。

術 式	件数
IVポート挿入	5
IVポート除去	1
イレウス解除術	3
オーチンクロス手術	4
肝床部分切除	1
ハルトマン手術	1
ヘルニア根治術	14
胃全摘	1
右半結腸切除術	1
横行結腸切除術	1
回盲部切除術	1
胆嚢摘除術	1
高位前方切除術	1
腹腔鏡下結腸切除術	6
乳房部分切除術	1
腹腔鏡下胆嚢摘除術	16
腹腔鏡下虫垂切除術	3
腹腔鏡下幽門側胃切除術	3
幽門側胃切除術	2
皮膚腫瘍切除	3
	69

麻酔内訳	
局所麻酔	9
腰椎麻酔	14
全身麻酔	46
合 計	69

